



6年生の音楽の家庭学習 2



音楽の学習では、教科書のお手本の演奏^{えんそう}を活用してすすめます。音を出すときには、家の人に許可^{きょか}をもらい、時間を決めてやりましょう。学校が始まったら、プリントを提出^{ていしゅつ}しましょう。

6年	組	番	名前
----	---	---	----

お手本の演奏^{えんそう}は、教育芸術^{けいじゆつ}社のサイトから自分の学年の教科書画像をクリックして探し^{さが}ましょう。
<https://textbook.kyogei.co.jp/library/category/小学校/>

♪ P.18～19「ラバーズ コンチェルト」 デニー ランデル・サンデー リンザー 作曲
石桁冬樹 編曲

- 1 お手本の演奏^{えんそう}は1番はリコーダー2重奏^{じゅうそう}（教科書の①②のパート）、2番は合奏^{がっそう}となっています。
リコーダー2重奏はどのような音色や曲想でしたか。自分の考えを書きましょう。

音色：

曲想：

- 2 ①②のパートに階名を書いてリコーダーを演奏^{えんそう}しましょう。リズムは3年生までの学習をふり返り、お手本の演奏に合わせて階名唱^{しょう}や手拍子^{てびょうし}で身に付けましょう。

★調号はシに♭です。へ長調となります。だから、♭の記号が出てこないかぎり、シは全て♭となります。

- 3 なれてきたら、音楽のまとまりを感じ取り、ブレス記号に気をつけて演奏^{えんそう}したり、息の強さを工夫^{くわふ}して響きよく演奏したりしましょう。

自己評価^{じこひやうか}（当てはまる顔に○をつけましょう。）



【5年生の復習】 「風が吹いている」でもやりましたね！

♭シの運指をえんぴつでぬりましょう。

